

学校法人 朴沢学園 仙台大学 (宮城県柴田町)



贈呈理由 プール更新における省エネ・省CO₂・省コストを実現するヒートポンプ給湯機の導入



学校法人朴沢学園 仙台大学

仙台大学は、東北・北海道で唯一の体育学部を有する四年制大学で、多くの教員や指導者、プロスポーツ選手を輩出している。また、教員や学生によるスポーツ教室や施設の開放など数多くの地域貢献を行っている。

こうした地域貢献の主要施設である室内温水プールが、東日本大震災で使用不能となり建て替えることとなった。「震災復興記念プール」と名づけられた新プールは、

環境性・操作性の良さからヒートポンプ給湯システムを導入した。プールの水の加温からシャワー給湯、室内の空調まで電気でもかなう施設は、火を使わないため安全かつクリーンな環境を提供している。

夜間の蓄熱運転によるランニングコストの低減と、水温調整やメンテナンスが容易であることは、施設の運営における管理コストを低減している。さらに、CO₂を排出しない特性は、大学が取り組む環境負

荷の軽減に大きく貢献し、「スポーツ・フォア・オール～スポーツはすべての人に」の基本理念の実践に役立っている。



ヒートポンプチラー

学校法人朴沢学園 仙台大学

所在地:宮城県柴田郡柴田町船岡南2-2-18
 建築設計:鹿島建設株式会社
 建築施工:鹿島建設株式会社
 蓄熱設備設計:鹿島建設株式会社
 蓄熱設備施工:鹿島建設株式会社
 延床面積:1,330㎡
 竣工:2013年(新設)

■蓄熱設備概要

空気熱源ヒートポンプチラー 45kW×8台(三菱電機)
 蓄熱槽:1200㎡
 エコキュート 460ℓ×1台(日立アプライアンス)